

# 大分県下専門職能団体

## (拡大運営会議構成団体) 活動報告

### <記載項目>

- ①会の現状
- ②地域リハ関連の活動・取り組み
- ③地域リハ活動における課題・今後の展開

# 大分県医療ソーシャルワーカー協会

会長 野上 美智子



## 1.大分県協会の現況

新規入会者数：16名（退会者数 10名）

正会員数：196名（3/31現在） 賛助会員：団体10 個人3名

<組織> 執行部 会長 副会長 常任理事 理事 計15名  
研修部(スーパーバイザー研修) 学術部 ネットワーク推進部  
広報部 情報システム班 渉外班 歴史編纂部

## 2.地域リハ関連の活動取り組み

- ▼会議等出席 大分県地域リハビリテーション拡大運営会議  
大分県地域リハビリテーション・ケア研究会  
保健医療団体協議会理事会・交流会・10周年記念大会  
難病患者さんの団体との関係づくり  
リレーフォーライフ参加 10/17-18
  
- ▼研修会開催 1/16 交通事故被害者生活支援教育研修(高次脳機能障害)
  
- ▼講師派遣 ケアマネジャーへの研修・ヘルパー養成講座への研修ほか  
地域により対応
  
- ▼学術発表
  - ・全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会  
第15回研究大会 in 静岡三島 2名
  - ・リハビリテーション・ケア合同研究大会広島 2009 3名
  - ・全日本病院学会鹿児島大会 1名
  - ・日本在宅静脈経腸研究大会 1名
  - ・第27回大分県病院学会 2名
  - ・大分県医療ソーシャルワーカー協会 2010 公開セミナー 2名
  - ・日本医療マネジメント学会第8回九州・山口連合大会 2名
  - ・第2回おおいた地域リハビリテーション・ケア研究大会 1名
  - ・第46回九州医療社会事業研修会ながさき大会 1名

### 3.地域リハ活動における課題・今後の展開

- ・医療ソーシャルワーカーがコーディネーターとなり地域における情報の発信に寄与する。
- ・各医療機関におけるソーシャルアクションが学会発表となっているが、クライアントの生活を視点に入れると活動の幅が多岐にわたることが望ましい。
- ・大分県保健医療福祉団体協議会の会長当番であるため、相互の連携や広報に力を入れる。

# (社) 大分県栄養士会

会長 安部 澄子



## 1. 会の現状

会員数 750名 (6/7 現在)

支部 (14 支部)

大分・別府・日出・国東・高田・日田・中津・宇佐・玖珠・由布・竹田・  
豊後大野臼杵・佐伯

## 2. 地域リハ関連の活動・取り組み

### 1) 研修会 (後援・協力)

- ①第5回大分県地域リハビリテーション支援センター  
大分県地域リハビリテーション研究会合同研修会 (7/5)
- ②第2回大分県地域リハビリテーション・ケア研究大会 (11/3)
- ③第15回中部圏域大分地域リハビリテーション研修会 (10/18)
- ④第16回中部圏域大分地域リハビリテーション研修会 (H22.2/21)

### 2) 主催

- ①(社)大分県栄養士会調理研修会 (栄養士、調理師による発表)  
嚥下障害者に対する取り組み
- ②(社)大分県栄養士会実務(新人)研修会  
「摂食・嚥下障害者への理解」病院と福祉との連携について
- ③第9回大分県栄養士学会

### 3) 共催

- ・おおいた食のリハビリテーション研究会 (第5回 6/7・第6回 1/17)  
(大分県栄養士会・言語聴覚士会・歯科衛生士会・介護福祉士会)
- ・大分県社会福祉介護研修センター  
介護担当技術研修「摂食・嚥下セミナー」講師派遣

### 4) 会議出席

- ①大分県地域リハビリテーション研究会  
役員会  
拡大運営委員会
- ②中部圏域大分地域リハビリテーション研究会  
連絡協議会  
実行委員会
- ③大分県介護予防市町村支援委員会  
口腔機能向上・栄養改善向上専門部会
- ④大分県在宅歯科診療検討部会

- ⑤大分県介護予防市町村支援委員会
- ⑥大分県豊の国 8020 運動推進協議会

5) 講師派遣

- ・大分県社会福祉介護研修センター 摂食・嚥下セミナー
- ・第 16 回中部圏域大分地域リハビリテーション研修会
- ・高齢者介護予防事業（栄養改善）
  - 臼杵市特定高齢者介護予防事業
  - 大分市通所型介護予防事業
  - 緒方町高齢者大学
  - 大分市養命大学
  - 大分ヘルパーステーション月例会研修事業
  - 大分市人生いきいきはつらつスクール
  - 別府市「介護予防教室」
- ・食育事業
  - 保育園・幼稚園・小学校 講話及び調理実習
  - 赤ちゃん教室等

3. 地域リハ活動における課題、今後の展開

- ・医療と福祉との連携
- ・地域との連携、家族とのかかわり
- ・訪問活動

大分県栄養士会では、栄養ケア・ステーション事業の場として栄養相談・食生活相談を実施している。

- |   |                            |
|---|----------------------------|
| { | 電話無料相談（来所も可）               |
|   | 一般相談（水曜日）10:00～15:00       |
|   | 妊婦、乳幼児相談（火・水・金）10:00～15:00 |

この活動を地域に広めていくことが課題であり、高齢者の食生活特に低栄養予防及び保育園児等への食育、食生活習慣病の予防をふまえた各関係団体との連携を密にして事業を展開していけたらと思っています。私たちの会は7協議会（病院、福祉、学校、集団健康管理、行政、研究教育、地域活動）で構成されていますので、どの協議会においても連携、協働できるよう会員の資質向上に務めてまいります。

# 大分県介護支援専門員協会

理事長 千嶋達夫



## 1. 会の現状

正会員数 506名

賛助会員 法人10団体 個人2名

支部 15支部（大分、宇佐高田、中津、別府、佐伯、竹田、国東、津久見、豊後大野、日出、玖珠、庄内、挾間、ゆふいん、野津）

## 2. 地域リハ関連の活動・取り組み

- ・会議出席：大分県リハビリテーション協議会役員会  
大分県地域リハビリテーション研究会運営会議
- ・第2回大分県地域リハビリテーション研究会  
演題「PEGから経口移行への取り組み」  
介護保険総合ケアセンターいずみの園 岩崎伸一郎

## 3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

関連団体への協力を積極的に行っていく。

また、協会としても医療連携等の研修会を開催し、会員への地域リハビリテーションへの理解を深めていきたい。

# 大分県介護福祉士会

会長 三浦晃史



## 1. 会の現状

会員数 1,212名

支部構成 8支部（日出、大分、由布、佐伯、臼杵、豊後大野、日田、宇佐）

## 2. 地域リハ関連の活動・取り組み

### ○大分県介護福祉士会研修会・・・年4回実施

第1回「リハビリテーションと介護技術～自立支援の一步はリハビリから～」

第2回「人とのつきあいに活かす音楽療法 ストレスケアと心理学」

第3回「介護記録の書き方について」

第4回「自己決定を考える 介護福祉士として大切にしたいこと」

### ○大分県介護福祉士会 支部別研修会・・・各支部にて年3回以上実施

日出支部 第1回「排尿のメカニズムと骨盤底筋体操」

第2回「感染対策」

第3回「体の動かし方」

第4回「福祉レクリエーションの効用・実践」

大分支部 第1回「排泄について ストーマケアの現状」

第2回「事例検討」

第3回「高齢者の音楽療法」

由布支部 第1回「利用者の為の目標指向型介護技術・対象者の

潜在能力を活かす介護技術」

第2回「健康状態を知ろう」

第3回「介護技術演習」

臼杵支部 第1回「口の中の衛生と歯の健康～口腔ケア」

第2回「認知症と作業療法」

第3回「福祉用具の使い方 認知症の方に使って頂く際の対応は？」

佐伯支部 第1回「利用者のための目標指向型介護技術・介護者の腰痛予防」

第2回「介護保険制度の概要とケアの方向性について」

第3回「学んでみよう！介護福祉士としての接遇マナー」

豊後大野支部 第1回「認知症の理解 ー若年期認知症ー」  
第2回「普通救命講習」  
第3回「運動機能向上について ー転倒予防体操ー」

日田支部 第1回「東南アジアの医療と介護」  
第2回「糖尿病ってどんな病気？」  
第3回「高齢者のリハビリと介護者の腰痛予防」

宇佐支部 第1回「すぐ役立つフットマッサージケアについて」  
第2回「明日から使える福祉レクリエーション」  
第3回「災害時高齢者支援講習」

#### ○青少年福祉の心醸成事業

内 容 福祉講話・介護機器説明・体の動かし方・車椅子操作  
アイマスク（視覚障がい者の介助）等  
対象者 県下の小・中・高校生  
講師派遣回数 年間 16 回 派遣人数 64 名

○「出前福祉教室」 小学校 11 校 中学校 1 校 講師派遣 18 名

#### ○各種委員会への委員派遣

大分県地域リハビリテーション研究会、大分県日常生活自立支援事業契約締結審査会委員、大分県リハビリテーション事業運営委員、大分県ボランティアネットワーク委員会、大分県介護予防事業市町村支援委員会、老人福祉計画策定委員会、大分県社会福祉介護研修センター介護技術研究会、大分県社会福祉介護研修センター運営委員会、大分県社会福祉介護研修センター福祉用具専門部会、中部圏域地域リハビリテーション支援センター実行委員会、高齢者虐待防止対策検討委員会、介護認定審査会(国東・大分・宇佐)、介護福祉士国家試験実地試験委員、大分県災害ボランティアネットワーク運営委員、大分県医療適正化推進協議会委員、豊後大野市高齢者虐待防止ネットワーク連絡会委員、高齢社会をよくする女性の会全国大会 in 大分実行委員、人材確保対策委員会

### 3. 地域リハ活動における課題 ・ 今後の展開

さらなる組織率アップを目指し、広く県民の皆様に寄与していく使命感を感じていますし実行してまいりたい。



# 大分県看護協会

会長 古賀和枝



## 1. 会の現状

会員数 7,625 名

- ・ 職能別委員会と常任委員会・特別委員会の 23 委員会が事業を展開している
- ・ その他に、県下を 9 地区に分け、きめ細かい活動を目指している

## 2. 地域リハ関連の活動・取り組み

### 1) 地域リハ関連の活動

- ・ 県地域リハ研究会役員会出席
- ・ 県リハセンター拡大運営会議出席
- ・ 県地域リハ研究会運営部会出席
- ・ 県リハセンター・県地域リハ研究会合同研修会参加 23 名
- ・ おおいた地域リハ・ケア研究大会企画会議参加  
シンポジウム講師への連絡  
シンポジウムコーディネーター派遣  
口述発表座長派遣  
大会運営派遣 2 名  
出席会員 23 名  
交流会出席 7 名
- ・ リレーフォーライフ 2009 in 大分参加
- ・ 大分県保健医療団体協議会 10 周年記念大会参加 16 名  
口述 協会事業について
- ・ 全国地域リハ支援事業連絡協議会第 3 回ブロック大会 in 湯布院参加  
シンポジスト派遣
- ・ 理学療法士協会公開講座講師派遣  
テーマ「特定保健指導における活動の実際」
- ・ 県地域リハ研究会広報誌記事提供
- ・ 県地域リハ研究会事業計画案提出
- ・ 中部圏域大分地域リハ広域支援センター連絡協議会参加
- ・ 東部圏域別杵速見地域リハ広域支援センター連絡協議会参加
- ・ 大分県通所リハ・訪問リハ研究会講師派遣  
テーマ「在宅における緊急時の対応について」
- ・ 介護支援専門員更新研修講師派遣  
テーマ「チームアプローチについて」

- ・大分東明高校看護科授業への講師派遣  
テーマ「在宅看護の実際」
- ・介護支援専門員受験対策講座講師派遣  
テーマ「食事・排泄・褥瘡・口腔ケア」「在宅医療管理」  
「感染症」「急変時の対応」「健康増進・疾病障がい予防」「訪問看護」
- ・ホームヘルパーフォローアップ研修講師派遣  
テーマ「在宅看護の実際」「看取りの看護」
- ・難病患者支援者研修会講師派遣  
テーマ「在宅看護の実際」「看取りの看護」

## 2) 県民の健康づくりへの活動

- ・大分市生活文化展での「まちの保健室」開催 5日間
- ・大分合同新聞社文化講演会での健康相談 9日間
- ・みどりふれあい市での健康相談 2日間

## 3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

- ①地域リハ関係の組織が複雑である。シンプルにできないか。
- ②圏域関係の会議まで出席するとなると、当協会の組織ができていないので難しい。
- ③地域リハは今後重要な活動になると思われる。当協会としても活動の検討が必要と考えている。
  - ・病院内でのチーム医療推進に向けた連携
  - ・吸引についての講師派遣
- ④研究大会での口述に応募の予定
- ⑤平成 22 年度関係研修の計画
  - ・訪問看護研修 ・在宅酸素療法 ・NST
  - ・摂食嚥下障がい患者の看護 ・地域連携について 等

# 大分県言語聴覚士会

会長 森 淳一



## 1. 会の現状

- 1) 会員数及び施設数(平成 22 年 5 月 31 日現在)  
会員数：228 名 ※約 7 割が大分、別府に集中している  
施設数：83 施設
- 2) 構成：  
事務局（総務部、事業部、財務部）  
社会局（広報部、地域連携部）  
学術局（学術研究部、教育研修部）  
特別委員会（小児言語特別委員会、訪問リハ・通所リハ特別委員会）

## 2. 地域リハ関連の活動・取り組み

- 1) 言語障害友の会「なし会」関連
  - ①第 6 回総会・春の行事  
日 時：平成 20 年 4 月 5 日（日）  
場 所：別府サザンクロス  
参加者：34 名  
内 容：なし会総会、花見
  - ②夏の行事  
日 時：平成 21 年 7 月 21 日（日）  
場 所：フローラハウス、南の風（由布市）  
参加者：31 名  
内 容：押し花、機織体験、食事
  - ③秋の行事  
日 時：平成 21 年 10 月 25 日（日）  
場 所：べっふ海鮮市場  
参加者：21 名  
内 容：交流会、食事
  - ④各ブロック会の開催及び参加
- 2) 第 2 回言語聴覚の日  
目 的：言語聴覚士の周知  
方 法：JR 車両内への県士会ポスターの掲示  
期 間：中吊広告 8 月 30 日（月）～9 月 4 日（土）日豊線・豊肥線・久大線  
戸袋広告 9 月 1 日（金）～9 月 30 日（木）日豊線
- 3) 大分県地域リハビリテーション関連
  - ①第 6 回大分県リハビリテーション支援センター・大分県地域リハビリテーション研究会合同  
研修会への協力  
日 時：平成 21 年 7 月 5 日（日）  
場 所：別府ビーコンプラザ 国際会議室
  - ②第 2 回大分地域リハビリテーション・ケア研究大会への協力  
日 時：平成 21 年 11 月 3 日（火）  
場 所：別府ビーコンプラザ 国際会議室  
発 表：口述発表 4 題  
ポスター発表 1 題  
口述発表座長 1

- ③各広域支援センター内での勉強会、研修会講師  
大分圏域：「お口のお手入れと安全な食べ方」
- 4) おおいた食のリハビリテーション研究会  
(社) 大分県栄養士会、大分県歯科衛生士会、大分県介護福祉士会、大分県言語聴覚士
- ①第5回研修会  
日 時：平成21年6月7日(日)  
場 所：大分県社会福祉介護研修センター  
参加者：147名  
内 容：実践報告会「嚥下障害に対する取り組みの実際～各施設・各専門職の現状と課題～」
- ②第6回研修会  
日 時：平成21年1月17日(日)  
場 所：大分県社会福祉介護研修センター  
参加者：157名  
内 容：講演「生涯美味しく食事をするための嚥下リハと口腔機能向上」  
日本大学歯科学部 摂食機能療法学科 植田耕一郎先生  
研修・交流会(体験、相談コーナー)
- ③第3回摂食・嚥下セミナー  
7月～10月まで(1週間のコース)
- 5) 派遣事業
- ①中津市「5歳児発達相談会」  
日 程：平成22年1月28日(木)  
時 間：12:45～  
場 所：中津市三光福祉保健センター  
対 象：5歳児  
内 容：言葉の発達や発音、吃音の関わる相談  
派 遣：言語聴覚士2名
- ②宇佐市「5歳児すこやか発達相談会」  
日 程：平成22年2月5日(金)、19日(金)  
時 間：13:00～17:00  
場 所：宇佐市勤労者総合福祉センター(さんさん館)  
対 象：5歳児  
内 容：言葉の発達や吃音に関わる相談  
派 遣：言語聴覚士2名
- 6) 摂食・嚥下研修会 公開講座 ー大分県言語聴覚士会主催ー  
日 時：平成22年3月14日(日) 9:00～12:00 (受付8:30～)  
場 所：ビーコンプラザ レセプションホール  
参加者：318名  
内 容：特別講演「摂食・嚥下障害患者の援助ー看護師の立場からー」  
聖隷三方原病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 藤森まり子 先生

### 3. 地域リハ活動における今後の展開

言語障害友の会「なしかい」や高次脳機能障害家族会への協力・側方支援、およびボランティア活動としてのコミュニケーションパートナーの支援・育成、住民啓発など地域住民への活動を推進していく予定。

# 大分県作業療法協会

会長 佐藤 浩二



## 1. 会の現状

※会員数 539 名（平成 21 年 11 月 1 日現在）

圏 域	支 部 名	会員数	施設数
中 部 圏 域	大 分 支 部	2 8 4	6 0
	臼 津 支 部	1 6	4
東 部 圏 域	別 杵 速 見 支 部	7 6	2 8
	国 東 支 部	1 1	6
北 部 圏 域	中 津 支 部	2 7	1 1
	宇 佐 高 田 支 部	3 2	9
西 部 圏 域	日 田 玖 珠 支 部	2 2	1 1
豊 肥 圏 域	大 野 支 部	2 2	7
	竹 田 支 部	2 0	5
南 部 圏 域	佐 伯 支 部	2 9	1 0
計		5 3 9	1 5 1

## 2. 地域リハ関連の活動・取り組み

### 1) 作業療法一日体験

日 時：平成 21 年 7 月～8 月

場 所：会員所属施設（38 施設）

参加者：県内高校生 155 名

内 容：作業療法の見学、体験など

### 2) 作業療法フェスタ 2009

日 時：平成 21 年 8 月 23 日（日）10:00～16:00

場 所：トキハわさだタウン フェスティバルタウン 1 階・2 階

参加者：約 100 名

内 容：公開講演会、作業療法体験等

### 3) 「福祉センターまつり 2009」作業療法コーナー設置

日 時：平成 21 年 11 月 8 日（日）10:00～16:00

場 所：大分県社会福祉介護研修センター

大会規模：約 1,000 名（来場者 100 名）

内 容：高齢者・障害者擬似体験、リハビリテーション相談、作業活動体験、  
パネル展示

4) 広報誌「伝 DEN」の発行

平成 21 年 10 月 10 日発行 1,000 部

発送先：市町村、高等学校、地域包括支援センター等

5) 「リレー・フォー・ライフ 2009 in 大分」参加

日 時：平成 21 年 10 月 17 日（土）11:00～18 日（日）11:00

場 所：日本文理大学第 4 グラウンド

大会規模：延べ参加者約 4,500 名（会員 20 名）

6) 各種研修会等への講師派遣

- 大分県シルバー人材センター連合会 訪問介護員養成研修 4 回
- 大分市保健所精神デイケア事業 4 回
- 上野ヶ丘・碩田地域包括支援センター「健康教室」 1 回
- (社)大分県放射線技師会 第 10 回学術大会 他団体交流講演 1 回

7) 大分県介護予防市町村支援委員会 運動機能向上専門部会における活動

8) 保健福祉領域における情報提供等、障害者の地域生活移行支援の推進に係る活動

9) 大分県障がい者スポーツ ジュニア育成支援会議における活動

3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

公益社団法人への移行を目指す当協会にとって、地域リハ活動はもともと公益性の高い活動であり、今後も積極的に広域支援センター等と連携して、各圏域の会員と広域支援センターとの橋渡しの役目を担っていきたい。

作業療法士は、生活の中で「できること」を増やしていくことができる専門家である。地域の要望に応えることができる作業療法士の育成に力を注いでいくと共に、大分県作業療法協会ビルにおいてリハビリテーション相談窓口を定期的で開催し、広く県民からの相談を受け、今後も積極的に地域リハ活動を推進していく。

# 大分県歯科医師会

会長 丸尾道彦



## 1. 会の現状

会員数：624名（平成22年4月現在）

大分県歯科医師会では、「地域福祉委員会」において、介護保険、高齢者・障がい者歯科保健、在宅歯科医療の関連分野を担当し、活動を行っている。

## 2. 地域リハ関連の活動・取り組み

### 在宅歯科診療の推進

主に高齢期・寝たきり者等の口腔ケアの推進を図るため、最新の歯科保健医療に関する技術の研鑽や知見の習得及び地域における先進的な医科－歯科連携等について講習を実施することにより、在宅歯科医療、口腔ケア等プロフェッショナルケアについて専門性をもつ歯科医師及び歯科衛生士を要請することを目的に厚労省委託事業を行っている。

「歯の健康力推進歯科医師等養成講習会」

大分県では平成21年度に開催された。

本県の養成講習会終了者 平成21年度 54名

### 老健施設・障がい者施設訪問歯科保健事業

老人保健・福祉施設や障がい者施設に年2回程度、各々訪問し（歯科衛生士会、歯科技工士会と共に）入所者の口腔内健診、口腔ケアを実施することで、入所者さらに介護者、施設職員にも口腔の健康の重要性を理解してもらうため実施している。

平成19年度 障がい者施設 社会福祉法人 博愛通勤寮

平成20年度 老人保健施設 リバーサイド百々園

障がい者施設 大分県のぞみ園

平成21年度 特別養護老人ホーム 白水長久苑

障がい者施設 大分県のぞみ園

### 介護保険対応歯科保健研修会の開催

本会の主催において、会員、関係他職種（ケアマネ、ヘルパー等）を対象に、介護保険制度、介護の中の口腔ケア等について、講演、実習を主体とした研修会。

平成19年度 「臨床口腔生理学から見る口腔ケアと摂食・咀嚼・嚥下機能」一要介護高齢者への食支援と口腔ケア一

平成20年度 「最後の一口まで」を支援する仲間づくり

平成21年度 「摂食・嚥下障害の評価と訓練の実際」

本年度は平成23年2月5日開催予定

### 障がい者歯科保健地域協力医育成事業研修会の開催

「障がい者歯科保健地域協力医育成事業研修会」

大学関係者、障がい者施設、リハビリ関係施設の講師等による研修会。講習・実習を受け、会員、またスタッフの障がい者歯科に対する理解、実践を深めるのを目的とする。

平成 20～22 年の 3 ヶ年計画で実施中。

本県の協力医 平成 20 年度 32 名 平成 20 年度 28 名

### 障がい者歯科保健シンポジウムの開催

障がい者の歯科保健における問題点を明らかにし、一般の方々に対する情報発信を目的として、市民参加型のシンポジウムを開催。

平成 21 年度より開催している。

### 各種委員会、協議会、研修会への参加

- ・豊の国 8020 運動推進協議会
- ・大分県リハビリテーション協議会
- ・大分県リハビリテーション研究会
- ・大分県介護予防市町村支援委員会
- ・都道府県歯科医師会介護保険指導者連絡会 等

### 今年度新規事業

1. 障がい者施設・介護施設における歯科保健実態調査
2. がん患者に対する口腔ケアのリーフレット作成
3. 歯科保健サービスマップの作成

## 3. 地域リハ活動における課題、今後の展開

上記の事業計画を中心として、行政、公的機関、各種団体と地域福祉委員会は、会を代表してかかわりを持っているが、介護関係の研修会には、本会会員の参加が他職種よりも、やや少ないのが反省点であり、一層の努力が必要である。在宅障がい者事業関係は、時代のニーズにおいて、口腔ケアの必要性からも訪問診療の機会は増えてゆくであろうが、マンパワーの問題もあり、まだまだ十分とは言えない。障がい者歯科保険においては、歯科治療の受け入れが遅れており、これも障がい者への理解と関心を深めていくことから見直さねばならない。

地域リハの観点からすれば、我々開業医が、今後、院内だけでなく、対外的にも出向き、地域連携を深め、他職種とのかかわりが深まるように歯科診療のあり方をも検討していかねばならない時期にある。大分県歯科医師会は、この目標に対し、全力を挙げて取り組んでいく次第である。



# 大分県歯科衛生士会

会長 梶原 真理



## 1 会員数 172 名 (5/31 現在)

支部 県南地区 (佐伯、津久見、臼杵) 18 名

豊肥地区 (竹田、豊後大野) 13 名

## 2 研修会

(主催)

スキルアップセミナー (口腔ケア) 6/28.7/26.9/6.9/27.10/18.11/28

大分県委託事業研修会 (認知症を支える口腔のケア) 11/15

学術研修会 (歯周病関連) 8/23.3/13

技術研修会

(インプラントのメンテナンス、歯周病のメンテナンス) 12/13.3/14

(後援・協力)

第 2 回九州・山口・口腔ケアシンポジウム in 大分 (8/2)

第 5 回大分県地域リハビリテーション支援センター・

大分県地域リハビリテーション研究会合同研修会 (7/5)

第 2 回大分県地域リハビリテーション・ケア研究大会 (11/3)

第 5 回おおいた食のリハビリテーション研究会研修会 (6/7)

第 6 回おおいた食のリハビリテーション研究会研修会 (1/17)

(学術発表、座長)

日本歯科衛生学会第 4 回学術大会発表 (9/21) 発表 1 題

第 5 回おおいた食のリハビリテーション研究会研修会 (6/7) 座長

第 2 回おおいた地域リハビリテーション・ケア研究大会 (11/3)

座長、発表 3 題

(講師派遣)

県内の市町村の母子事業、介護予防事業

保育園・幼稚園・障がい児施設の歯磨き教室

大分県社会福祉介護研修センターの介護教室・摂食・嚥下セミナー

民間のヘルパー養成事業・介護予防教室

中津市・別府市歯科医師会の口腔ケア研修会

佐伯・大分・竹田圏域地域リハビリテーション広域支援センター

口腔ケア研修会

(会議出席)

@地域リハビリテーション関係

大分県地域リハビリテーションセンター広域支援センター

(速見・別府、中部、南部圏域)

大分県地域リハビリテーション研究会

@行政関係

80.20 運動推進協議会、在宅歯科診療検討部会、

歯科保健計画策定専門部会、障がい児・者歯科保健検討部会

口腔機能・栄養改善専門部会

各保健所地域歯科保健検討会

### 3 課題・今後の展開

要介護者への口腔ケアの他に、歯科衛生士に日常携わっている診療補助、歯周病の予防や管理、歯科保健指導等の業務が食べる、話す等の機能回復、維持のためのリハビリテーションの一環であるとの意識の浸透を図ることです。

そのために今後は、研修会を充実させると共に、会員を拡大して地域リハビリテーション圏域ごとに支部を作ることを目指します。

# 大分県地域包括・総合相談・在宅介護支援センター協議会

会長 千嶋敏夫

## 1. 会の現状

会員センター 75センター

- ・地域包括支援センター 46センター
- ・在宅介護支援センター 12センター
- ・地域総合相談支援センター 17センター

## 2. 主な活動・取り組み

### (1) 勉強会の開催

#### ①第1回勉強会

日時：平成21年9月16日（水）10：00～15：00

会場：大分県総合社会福祉会館 4階大ホール

内容：講義「口へのいたわりー介護予防を支える口腔ケアー」

日本歯科大学 准教授 菊谷 武 氏

事業説明「地域総合相談支援センターについて」

県福祉保健部地域福祉推進室 主幹 中本正基 氏

意見交換「運営協議会の開催状況について」

中津市地域総合相談支援センター

久住地域総合相談支援センター

大野地域総合相談支援センター

#### ②第2回勉強会

日時：平成21年12月11日（金）10：00～15：00

会場：大分県総合社会福祉会館 4階大ホール

内容：講義・演習「コミュニケーションソーシャルワーク技法を用いた  
地域福祉課題の解決について」

九州ルーテル学院大学 講師 西 章男 氏

#### ③第3回勉強会

日時：平成22年2月21日（日）13：00～16：00

会場：別府 亀の井ホテル 2階由布の間

内容：講義「認知症の理解と地域で取り組む認知症ケア」

福岡大学医学部神経内科学 教授 山田達夫 氏

### (2) ブロック活動

各市町村ブロック組織での研修会や会議等の活動に対する支援

### (3) 情報提供及び調査研究

#### ①調査研究等

高齢者在宅介護現場での飲酒の問題に関するアンケート調査

②他機関が実施する各種研修会への参加案内

- ・大分地域リハビリテーション研究会合同研修会
- ・大分県高次脳機能障害リハビリテーション講習会
- ・おおいた地域リハビリテーション・ケア研究大会
- ・大分県弁護士会・大分県社会福祉士会協定記念講演会
- ・社会福祉経営支援セミナー
- ・権利擁護・成年後見セミナー 等

(4) 関係機関・団体との連携・協力

①県内関係機関・団体との連携

- ・大分県リハビリテーション支援センター拡大運営会議
- ・大分県ボランティア・市民活動センター運営委員会
- ・認知症疾患医療連携協議会
- ・大分県リハビリテーション協議会
- ・福祉用具・住宅改修事業者協議会 等

②県との協調・支援

③全国地域包括・在宅介護支援センター協議会、九州ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会との協調・支援

(5) 九州ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会セミナーの開催

日 時：平成21年11月13日（金）～14日（土）

会 場：日田市民会館 パトリア日田（日田市）

内 容：基調報告「地域包括・在宅介護支援センターにおける現状と課題」

全国包括・在介協 研修委員長 西元幸雄 氏

講演Ⅰ「地域社会が求めているネットワークとは何か」

長崎国際大学 教授 山本主税 氏

実践報告（熊本・鹿児島・宮崎・長崎・沖縄・大分県）

講演Ⅱ「地域包括支援センター・在宅介護支援センター・

市町村に期待すること」

厚生労働省老健局振興課 人材研修係長 山本明彦 氏

3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

# 大分県地域リハビリテーション研究会

会長 武居光雄



## 1. 会の現状

会長：武居光雄 副会長：佐藤浩二、梶原真里

幹事：各団体より代表者1名

監事：本田昇司、難波亮二 顧問：佐竹孝之、有田眞、森照明

会員数：16団体 総数 15,312名（平成21年4月）

大分県地域リハ医師懇話会（28名） （社）大分県歯科医師会（619名）  
（社）大分県栄養士会（762名） （社）大分県看護協会（7,430名）  
（社）大分県作業療法協会（466名） （社）大分県薬剤師会（1,370名）  
（社）大分県理学療法士協会（808名） 大分県歯科衛生士会（160名）  
大分県言語聴覚士会（176名） 大分県介護福祉士会（1,250名）  
大分県医療ソーシャルワーカー協会（203名） 大分県臨床心理士会（170名）  
大分県介護支援専門員協会（646名） （社）大分県放射線技師会（356名）  
（社）大分県臨床検査技師会（637名） （社）大分県臨床工学技士会（231名）

## 2. 地域リハ関連の活動・取り組み

### ①第6回大分県リハ支援センター・大分県地域リハ研究会合同研修会の開催

日 時：平成21年7月5日（日）

場 所：別府ビーコンプラザ

参加者：310名

シンポジウム「地域連携を考える

～介護予防の取り組みから見えてきたこと～

シンポジスト：（社）大分県作業療法協会 佐藤孝臣

（社）大分県薬剤師会 永松恵子

（社）大分県栄養士会 濱田美紀

大分県臨床心理士会 羽坂雄介

司 会：大分県地域リハビリテーション研究会 運営部長 井野邊純一

（社）大分県放射線技師会 監 事 武原真一

### ②第2回大分地域リハビリテーション・ケア研究大会の開催

日 時：平成21年11月3日（火）

場 所：別府ビーコンプラザ

参加者：373名

テーマ：『おおいた地域リハ・ケアネットワークの構築に向けて』

特別講演：『熊本における地域リハ支援体制と地域完結型脳卒中リハシステム』

講師：熊本リハビリテーション病院 副院長 山鹿真紀夫先生

シンポジウム：『大分でいきいきと暮らすために

～ 私たちのできる協力と支援 ～ 』

シンポジスト：社会福祉法人日本介助犬協会 毛井敦

大分盲導犬協会事務局長 神本紀武

日本ALS協会大分県支部会長 武生研

大分県自閉症協会 会長 平野互

コメンテーター：熊本リハビリテーション病院副院長 山鹿真紀夫先生

司会：(社)大分県理学療法士協会 池田孝臣

大分県介護支援専門員協会 吉田妙子

口述発表：30題

ポスター発表：11題

#### ③第2回大分地域リハビリテーション・ケア研究大会 交流会の開催

日時：平成21年11月2日(土)

場所：全日空ホテルオアシスタワー

参加者：110名

#### ④広報誌の発行

第14号：印刷部数 1000部 (H21.8.31発行)

第15号：印刷部数 1000部 (H22.2.26発行)

#### ⑤運営部会の開催

第1回：平成21年5月19日(火) 第2回：平成21年6月30日(火)

第3回：平成21年7月23日(木) 第4回：平成21年8月25日(火)

第5回：平成21年9月25日(金) 第6回：平成21年10月26日(火)

#### ⑥役員会の開催

第13回：平成21年5月12日(火) 第14回：平成22年3月19日(金)

### 3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

今までの活動を通して、地域リハビリテーションの概念はかなり浸透してきたと思われるが、障害児、高次脳機能障害者および精神障害者等、地域リハビリテーションを必要とする対象者は未だ多い。そのため、支援体制の充実に向けて、各職能団体が一体となり、それぞれの特徴を出しながら協働することが重要と考えている。当研究会では、県リハセンターと両輪になって研修会や研究大会を通じて今まで以上に各職能団体同士の連携を深め、地域リハビリテーションの発展に寄与していきたい。

# 大分県病院協会

会長 井野邊 義一



## 1. 病院協会の現状 (H22.3.31 現在)

- (1) 会員数：130 病院 会長：井野邊義一  
副会長：川寫真人、野口志郎
- (2) 支部構成：地区毎の所属病院数及び理事  
県北（所属病院数 24・理事：佐藤仁一、瀧上茂）別杵（23・畑洋一、黒木健次、酒井公範）  
大分（47・有田毅、松本文六、岡敬二、武居光雄、中村太郎、）久大（20・小中敏生、山本亨）  
豊肥（4・大久保健作）、県南（12・小寺隆、曾根勝）
- (3) 監事：帆秋善生、膳所憲二 (4) 顧問：岡宗由

## 2. 病院協会活動報告

### (1) 平成 21 年度通常総会

日時：平成 21 年 6 月 13 日土曜日、場所：大分センチュリーホテル

特別講演：『介護報酬改定と今後の病院経営』

講師 株式会社ヘルスケア経営研究所代表 萩原輝久先生

参加人員 79 名

### (2) 理事会：計 5 回開催

### (3) 第 27 回大分県病院学会実行委員会：計 9 回開催

### (4) 第 27 回大分県病院学会

テーマ：『医療・介護の崩壊から輝かしい未来へ向けて ～CHANGE～』

開催日時：平成 21 年 10 月 12 日、場所：ビーコンプラザ

参加人員：医師 66 名、事務部会 319 名、看護部会 1,055 名、栄養部会 109 名

医療技術部会 266 名、社会福祉部会 109 名 計 2,048 名

特別講演：『民主党政権の医療政策とこれからの病院経営

－政権交代で何が変わり、何が変わらないか？』

講師：日本福祉大学教授・副学長 二木立先生

シンポジウム：『元気と活力のある病院を目指して』

シンポジスト：今村英仁先生 財団法人慈愛会 理事長（鹿児島県）

織田正道先生 特定医療法人祐愛会 織田病院 理事長

（佐賀県）

小山敬子先生 医療法人社団大浦会 理事長（熊本県）

### (5) 研修会

日時：平成 22 年 3 月 6 日（土）、場所：大分センチュリーホテル

講演：『2010 年度診療報酬改定のポイントとこれからの病院経営』

講師：萩原輝久先生（ヘルスケア経営研究所代表）

参加人員：（71 病院より）約 150 名

### (6) その他の会議

九州 4 県（長崎、熊本、大分、福岡）病院団体長調整会議

開催日時：平成 21 年 11 月 30 日、場所：ホテルオークラ福岡

### 3. 各部会活動報告

#### (1) 事務部会

##### ①研修会

日時：H21年7月13日、場所：大分県医師会館

講演Ⅰ：『施設基準について』

講師：九州厚生局大分事務所 指導第一係長 勝谷徹洋先生

講演Ⅱ：『健康保険法に基づく指導・監査等について』

講師：九州厚生局大分事務所 医療指導監視監査官 柴田千恵美先生

##### ②役員会：計2回開催

#### (2) 看護部会

##### ①研修会

第1回研修会：H21年7月4日

講演：『選ばれる病院であるために看護が展開する医療サービスとは？』

講師：グレードアップラボ副所長 長野玲子先生

場所：大分県医師会館

第2回研修会：H22年1月16日

講演：『今だからこそ 看護の原点を見つめる』

講師：北海道医療大学看護福祉学部教授 石垣靖子先生

場所：大分県立社会教育総合センター（別府ニューライフプラザ）

##### ②役員会：計2回開催

#### (3) 栄養部会

##### ①研修会

第1回研修会：H21年4月17日、場所：大分県医師会館

講演Ⅰ：『入院時食事療養の基準について～栄養管理実施加算について～』

講師：九州厚生局大分事務所指導課第Ⅰ係長 勝谷徹洋先生

講演Ⅱ：『医療現場になぜNSTが必要なのか？』

講師：国家公務員共済組合連合会新別府病院

栄養管理室 室長田崎亮子先生

第2回研修会：H21年7月31日、場所：大分県医師会館

講演Ⅰ：『病院給食における食中毒予防対策について』

講師：大分市保健所衛生課食品衛生担当班 高山尚子先生

講演Ⅱ：『感染症予防などについて～災害時の非常時食などについて～』

講師：大分県豊肥保健所地域保健食育栄養指導班主幹 首藤睦子先生

##### ②役員会：計2回開催

#### (4) 社会福祉部会

##### ①研修会

第1回研修会：H22年2月20日 場所：アステム大分本社

講演：『医療現場におけるクレーム対応について考える（続編）』

〔第一部〕講義 〔第二部〕演習・グループワーク

講師：出口直子先生（別府リハビリテーションセンター 臨床心理士）



②役員会：計7回開催

(5) 医療技術部会：活動なし

#### 4. 地域リハ活動における課題・今後の展開

平成22年度から社会福祉部会内に地域リハビリテーションに関する研究班を立ち上げ積極的に病院協会としてできるシステムを構築し参加する予定です。

# 大分県放射線技師会

会長 村上 康則



## 1. 会の現状

会長 村上 康則（大分大学医学部附属病院）

副会長 江藤 芳浩（西田病院）

副会長 桑原 宏（天心堂へつぎ病院）

会員数

	会員数
県北	30
国東	12
日田	13
別府	77
大分	167
豊肥	17
県南	35
その他	3
計	354

## 2. 地域リハ関連の活動・取り組み

### 第6回大分県リハビリテーション支援センター・

大分県地域リハビリテーション研究会合同研修会

日時：平成21年7月5日

場所：別府ビーコンプラザ

シンポジウム「地域連携を考える

～介護予防の取り組みから見えてきたこと～」の座長  
担当（武原真一）

リレー・フォー・ライフ 2009 in 大分 15名参加

日時：平成21年10月17日～18日

場所：日本文理大学第4グラウンド

### 第2回大分地域リハビリテーション・ケア研究大会

日時：平成21年11月3日

場所：別府ビーコンプラザ

口述発表 「嚥下造影検査現況報告と今後の展開について」

湯布院厚生年金病院 笹尾俊文

## レントゲン週間イベント

日時：平成 21 年 11 月 8 日

場所：トキハわさだタウン 2階バンケットルーム 来場者 460 名

内容：医療機関を離れて、患者さんが普段抱えている不安や疑問にこたえる。

「このような機器について尋ねる機会があると、安心して検査を受けられます」といった感想が寄せられた。

### 3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

#### 【研究課題】

- ・体の動きの悪い患者さんに対して、患者さんの負担軽減と必要な診断情報を得るための撮影技術に関する研究
- ・骨密度検査の精度についての研究
- ・内臓脂肪測定の精度についての研究
- ・嚥下造影の工夫改善
- ・高次脳機能障がいに関する画像検査法の研究

#### 【連携】

- ・リハビリの機能評価と画像情報の関連について、他職種と連携を行い、患者さんの治療効果につながるような検査方法を模索する。
- ・骨密度測定、内臓脂肪測定を行う立場から転倒予防教室など院内での活動に参画する。
- ・広域支援センターの放射線技師がリハビリ関連分野に積極的に関与する。
- ・CT/MR/SPECTなどを駆使し、超急性期脳梗塞の画像診断を可能にし、脳梗塞の早期発見、早期治療による高次脳機能障がいの重症化を防いでいる超急性期の画像診断を支える。
- ・チーム医療を担う専門職種として、他職種との連携を進める。

# 大分県薬剤師会

会長 安東 哲也



## 1. 会の現状

会員数 1,399名（平成22年4月1日現在）

## 2. 地域リハ関連の活動・取り組み

### ①在宅(居宅)患者訪問薬剤管理指導マニュアル2009Ⅲの発刊

平成21年4月の介護保険法の一部改正等に伴い、「在宅(居宅)患者訪問薬剤管理指導2009 マニュアルⅢ」を作成し、全保険薬局会員あてに配布した。

### ②地域リハビリテーション研究会への参画

#### (1)役員会への出席

時 期:平成21年5月12日・平成22年3月19日

場 所:湯布院厚生年金病院

出席者:酒井委員長

#### (2)大分県地域リハ運営部会への参加

時 期:平成21年5月19日・平成21年6月2日・平成21年8月25日・

平成21年9月25日・平成21年10月26日

場 所:井野辺病院 出席者:伊東委員

### ③研修会等の参加及び発表ならびに講師派遣

#### (1)第6回大分県リハビリテーション支援センター・

大分県地域リハビリテーション研究会合同研修会への参加ならびに発表

時 期:平成21年7月5日

場 所:別府ビーコンプラザ

発表者:永松恵子委員

#### (2)第2回大分県地域リハビリテーション研究会への参加

時 期:平成21年11月13日

場 所:別府ビーコンプラザ

発表者:山田雅也先生

#### (3)「歯の健康力推進歯科医師等養成講座」について「在宅訪問」に関して講演

主 催:大分県歯科医師会

時 期:平成21年8月29日

場 所:大分県歯科医師会

講 師:酒井委員長

#### (4)医薬分業指導者協議会への参加

時 期:平成22年3月12日

場 所:厚生労働省

出席者:酒井委員長

(5)医薬分業指導者協議会の報告(復講)

時 期:平成 22 年 3 月 28 日

場 所:別府ビーコンプラザ

報告者:酒井委員長

④委員会の開催

(1) 委員会を 2 回、小委員会を 1 回開催した

3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

厚生労働省医政局は「チーム医療」を推進する観点から「チーム医療の推進に関する検討会」の報告書を踏まえ、医療スタッフの協働・連携によるチーム医療の推進を促す通知を都道府県に発出した。

実際にチーム医療の検討を進めるに当たっては、医療機関のみならず、各医療スタッフの養成機関、職能団体、各種学会等においても、チーム医療の実現の前提となる各医療スタッフの知識・技術の向上、複数の職種の連携に関する教育・啓発の推進等の取組が積極的に進められることが望まれるとしている。

近年、医療技術の進展とともに薬物療法が高度化しているため、医療の質の向上及び医療安全の確保の観点から、チーム医療において薬剤の専門家である薬剤師が主体的に薬物療法に参加することが非常に有益である。また、後発医薬品の種類が増加するなど、薬剤に関する幅広い知識が必要とされているにもかかわらず、病棟や在宅医療の場面において薬剤師が十分に活用されておらず、注射剤の調製（ミキシング）や副作用のチェック等の薬剤の管理業務について、医師や看護師が行っている場面も少なくない。

薬剤師以外の医療スタッフが、それぞれの専門性を活かして薬剤に関する業務を行う場合においても、医療安全の確保に万全を期す観点から、薬剤師の助言を必要とする場面が想定されることから、薬剤の専門家として各医療スタッフからの相談に応じることができる体制を整えることが望まれる。

チーム医療については、目的と情報を共有し、各医療スタッフの連携・補完を一層進めることが重要としている。当会では地域リハの活動もこの一環としてとらえ積極的に取り組んでいく。

# 大分県理学療法士協会

会長 河野 礼治



## 1. 会の現状

- (1) 会員数：858名（平成22年3月31日現在）
- (2) 支部構成：県内6ブロック（大分，別杵速見，県北，県南，久大，豊肥）

## 2. 地域リハ関連の活動・取り組み

### 【 会議出席 】

- ① 大分県高次脳機能障害連絡協議会 総会
- ② 大分県スポーツ学会（2回）
- ③ 大分県リハビリテーション支援センター 第7回拡大運営会議
- ④ 大分県地域リハビリテーション研究会 役員会（2回），運営部会（6回）
- ⑤ 第2回大分県地域リハビリテーション・ケア研究大会交流会
- ⑥ 財団法人大分県地域保健支援センター 理事会（2回）
- ⑦ 大分県保健医療団体協議会 理事会（6回）
- ⑧ 大分県社会福祉介護研修センター 運営委員会・福祉用具専門部会
- ⑨ 大分県障がい者スポーツ・ジュニア育成支援会議（3回）
- ⑩ 大分県リハビリテーション協議会
- ⑪ 大分県介護予防市町村支援委員会運動機能向上専門部会
- ⑫ 第10回中部圏域大分地域リハビリテーション支援センター連絡協議会
- ⑬ 福祉用具・住宅改修事業者協議会
- ⑭ 第5回高次脳機能障がい者相談支援体制連携調整委員会

### 【 講師等人的派遣 】

- ① 社団法人大分県栄養士会 生涯学習研修会
- ② リレーフォーライフ（会員31名）
- ③ 大分県社会福祉介護研修センターまつり2009
- ④ 大分県特定施設連絡協議会研修会
- ⑤ ホームヘルパー養成講座（5講座）
- ⑥ ガイドヘルパー養成研修（1講座）
- ⑦ 介護支援専門員及び介護福祉士（2講座）
- ⑧ 短期専門講習（1講座）
- ⑨ 介護認定審査会への委員派遣（6圏域20名）
- ⑩ 介護労働講習（3講座）
- ⑪ 障害者介護給付費等認定審査会委員（2圏域2名）
- ⑫ 大分県社会福祉協議会 社会福祉施設経営指導事業（4施設）

## 【 協会事業及び支援事業 】

- (1) 第 12 回大分県理学療法士学会 参加者：280 名  
テーマ：「 専門性と連携 」  
日 時：平成 22 年 03 月 14 日  
教育講演：「リハビリテーションにおける地域連携」  
大分県地域リハビリテーション研究会 会長 武居 光雄 先生
- (2) 公開講座 参加者：106 名  
日 時：平成 21 年 12 月 06 日  
テーマ：1. 「 特定保健指導における活動の実際 」  
(社) 大分県看護協会 竹田市保険課国保老人医療係  
主査 工藤 美紀 先生  
(社) 大分県栄養士会 溝邊 淑子 先生  
2. 「 メタボリックシンドローム（糖尿病）における運動療法の実際 」  
～ 特定保健指導における理学療法士の活動 ～  
(社) 長崎県理学療法士会 会長 塩塚 順 先生
- (3) 第 13 回介護支援セミナー  
日 時：平成 21 年 08 月 09 日  
テーマ：「 リハビリテーション介護の提案 」 - 起居・移乗の介助法 -  
対 象：一般県民・介護保険施設職員等 参加者：57 名
- (4) 介護支援キャラバン  
テーマ：「 起居・移乗の仕方 」  
① 臼杵市医師会立コスモス病院 平成 21 年 08 月 26 日 参加者：39 名  
② 特別養護老人ホーム花月園 平成 21 年 11 月 18 日 参加者：30 名  
③ 佐賀関病院 平成 21 年 11 月 19 日 参加者：28 名
- (5) 介護予防セミナー 参加者 25 名  
日 時：平成 21 年 11 月 29 日  
テーマ：「 簡単トレーニングで腰・膝の痛みを軽くしよう！ 」
- (6) 介護予防キャラバン  
テーマ：「 簡単トレーニングで腰・膝の痛みを軽くしよう！ 」  
① 豊後大野市 平成 22 年 01 月 19 日 参加者：57 名  
② 九重町 平成 22 年 02 月 23 日 参加者：33 名
- (7) 第 2 回大分県地域リハビリテーション・ケア研究大会  
日 時：平成 21 年 11 月 03 日  
テーマ：「 おおいた地域リハ・ケアネットワークの構築に向けて 」  
※ シンポジウムの企画

(8) トレーナーサポート活動

① 第91回全国高等学校野球選手権大会大分大会（新大分球場）

② 第88回全国高等学校サッカー選手権大会大分県予選

(9) 平成21年度優秀指定選手メディカルチェック（計7回）

(10) キッズ！スポーツ・チャレンジ事業への広報協力

【 学術発表 】

(1) 第12回大分県理学療法士学会                      当会 身分保険部

「維持期リハビリテーションにおけるアンケート結果及び解析」

(2) 第2回大分県地域リハビリテーション・ケア研究大会      当会 保健福祉部

「特定保健指導における理学療法士の関わりについての

アンケート調査報告」

3. 地域リハ活動における課題・今後の展望

地域リハ活動における今後の展望として、県下各ブロックにおける公益事業の拡大（特に地域に密着した老人会等での講演等）を中・長期の目標としている。



# 大分県臨床検査技師会

会長 佐藤元恭



## 1. 会の現状

会員数：655名

支部構成：大分地区、別杵地区、県北地区、県南・豊肥地区、県西地区

大分県臨床検査技師会は創立56年目を迎え、事務局、学術部、組織部、企画部、経理部より成り、学術部は各学術分野を6部門23の専門分野に分け、組織部では県内を5地区に分けて定期的に学術集会や研修会を開催している。臨床検査は医療現場において、疾病の早期発見や正確な臨床診断には欠かせない業務である。医療だけではなく、検診事業や公衆衛生、新薬の開発、予防医学などの分野でも臨床検査技師の技術が生かされている。NSTやICTなど他のメディカル・スタッフと協力のもとリハビリテーションの必要な急性期・慢性期患者に対しても積極的な関わりを持つようになっている。

## 2. 地域リハ関連の活動・取り組み

### ①第40回大分県臨床検査学会

日時：平成21年6月7日

場所：別府市 大分国際交流会館

特別講演：「臨床検査に係るリスクマネジメント

～検査過誤の消滅を目指して～」

株式会社 エスアールエル 金村 茂

### ②ガン征圧、乳がん撲滅に関する事業

「リレー・フォー・ライフ大分2009」に参加

日時：平成21年10月17日～18日

場所：日本文理大学グラウンド 大分市一木

内容：(1)参加会員46名によるタスキリレー及びがん患者との触れ合い

(2)企画テントにおいて「インボディー計測」と「自律神経検査」を実施

(3)掲示ポスターにおいて臨床検査技師とがん早期発見の役割を啓発

### ③エイズ・STI予防に関する事業

日時：平成21年12月12日

場所：大分市府内町 トキハデパート周辺、赤レンガ館2階大ホール

内容：①トキハデパート前においてエイズ予防啓発リーフレット、ティッシュの配布

②市民公開講演

「性行為感染症の現状」

大分県衛生環境研究センター 小河正雄 技師

「エイズ ～現状と予防～」

大分記念病院 名誉理事長・常務理事 高田三千尋 先生

参加人数：103名

④生活習慣病予防啓発に関する事業

日時：平成22年2月20日

場所：大分駅構内、大分市府内町 赤レンガ館2階大ホール

内容：①大分駅構内において生活習慣病啓発のリーフレット、  
ティッシュの配布

②市民公開講演

「野菜、魚、体重測定」

大分大学医学部附属病院 総合第一内科 助教 千葉誠一 先生

「生活習慣病(糖尿病)予防と新しい糖尿病治療薬について」

大分市医師会立アルメイダ病院 内分泌科部長 但馬大介 先生

参加人数：68名

⑤学術合同講演会

日時：平成22年3月7日

場所：大分県立病院

特別講演：「医療情勢の推移と臨床検査技師の役割」

～変遷する医療情勢の中で、必要とされる臨床検査技師であるためには～  
済生会熊本病院 検査部 小郷 美紀夫

参加人数：152名

⑥学術部主催 生涯教育講習会・勉強会

全38回 (平成21年4月～平成22年3月)

部門：生物化学分析部門、生理機能検査部門、形態検査部門、  
感染制御部門、移植検査部門、総合管理部門

⑦組織部主催 生涯教育講習会・勉強会

全39回 (平成21年4月～平成22年3月)

地区：大分地区、別杵地区、県北地区、県南・豊肥地区、県西地区

3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

臨床検査は地域リハビリテーション活動における機能回復期患者との関わりにおいては非常に希薄なものがある。これまでの臨床検査は多くが検診事業や病院診療における疾病の早期発見、早期診断に主眼を置いてきた。しかし、不幸にして疾病に陥った患者に対して、疾病診断以後の慢性期、回復期に対しても、身体の状態把握などにおいて側方支援を行うことが求められるのではなか

ろうか。寝たきり患者の感染防御対策、慢性疾患患者の栄養状態把握、循環器患者の心肺機能把握など支援できる検査項目は少なくないと思われる。また、これらの検査において、県内いかなる施設においても信頼できる互換性の取れた検査データを提供できるように、データ標準化の推進も欠かすことのできない課題と思われる。ただ、多くの臨床検査技師が医療機関や検査センター、検診施設などに勤務し、介護福祉分野での活動がほとんど見られないのが現状である。今後は行政を巻き込みながら、介護福祉分野での生理機能検査や生化学検査を回復者支援の側面から実施できるような取り組みが望まれる。

# 大分県臨床工学技士会

会長 大石 義 英



## 1. (社)大分県臨床工学技士会の現状

設 立：平成 2 年 6 月 24 日

社団法人設立：平成 20 年 1 月 31 日

(1)正会員数 230 名

(2)賛助会員数 20 社

## 2. 大分県地域リハビリテーション関連の活動・取り組み

(1)大分県リハビリテーション支援センター第 7 回拡大運営会議への出席

平成 21 年 5 月 27 日 湯布院厚生年金病院 保健学習棟 3 階研修室

(2)第 6 回大分県リハ支援センター・大分県地域リハ研究会合同研修会 参加協力

平成 21 年 7 月 5 日 ビーコンプラザ国際会議場

(3)第 2 回大分県地域リハビリテーション・ケア研究大会 参加協力

平成 21 年 11 月 3 日 ビーコンプラザ国際会議場

(4)大分県保健医療団体協議会 10 周年記念大会

平成 22 年 1 月 31 日 トキハ会館 5F ローズの間

講演：「10 周年の歩み」 大石義英会長

一般演題発表 房前 勲委員 他 出席者 8 名

(5)大分県地域リハビリテーション研究会第 14 回役員会への出席

平成 22 年 3 月 19 日 井野邊病院会議室

(6)大分県地域リハビリテーション研究会運営会議への出席 6 回/年

(7)大分県保健医療団体協議会理事会への出席 4 回/年

## 3. 大分県地域リハビリテーション関連の活動における課題・今後の展開

(1)大分県地域リハビリテーション関連大会・会議等への出席参加協力

(2)内部障がい者への臨床工学技士としての対応

(3)喀痰の吸引の研修等の各リハ関係職種との協同開催

(4)日本臨床工学会、九州臨床工学会開催時の公開講座参加の各団体への協力依頼

(5)学会開催予定

学会名：第 21 回日本臨床工学会・平成 23 年度日本臨床工学技士会総会

会 期：平成 23 年 5 月 21 日～22 日

場 所：別府国際コンベンションセンター「ビーコンプラザ」

テーマ：「臨床工学技術の伝承～未来へのアプローチ～」

学会長：(社)大分県臨床工学技士会 会長 大石義英

参加予定人数：1500 名～2000 名

# 大分県臨床心理士会

医療保健高齢者部門担当理事 加藤 真樹子



## 1. 会の現状

正会員 165 名、準会員 23 名（平成 22 年 3 月末 現在）

## 2. 地域リハ関連の活動・取り組み

### (1) 会議への参加

- ・大分県リハビリテーション支援センター 拡大運営会議
- ・大分県地域リハビリテーション研究会 21 年度の運営会議
- ・都道府県臨床心理士会 医療保健領域担当者会議

日 時：平成 22 年 2 月 7 日（日）12：45－13：30

場 所：大阪国際会議場（グランキューブ大阪）

話 題：・日本臨床心理士会医療保健領域の活動報告

- ・エイズ中核拠点病院についての報告
- ・国家資格について
- ・アンケート結果について
- ・参加担当者の交流

\*参加（大分県臨床心理士会医療部門担当 加藤真樹子）

### (2) 研修会への参加・発表

- ・第 2 回大分地域リハビリテーション・ケア研究大会

日 時：平成 21 年 11 月 3 日（火）

場 所：別府ビーコンプラザ

テーマ： おおいた地域リハ・ケアネットワークの構築に向けて

口述発表「大分療育センターにおける SST の実践」

大分県臨床心理士会・大分療育センター 井出志織

口述発表「高次脳機能障がい者の家族支援

～心理検査を用いた調査報告～

大分県臨床心理士会・別府リハビリテーションセンター 出口直子

口述発表座長 大分県臨床心理士会・湯布院厚生年金病院 加藤真樹子

\*運営参加（加藤真樹子、椎野恵美、川村麻衣子、出口直子）

- ・医療部門主催自主研修会

日 時：平成 22 年 3 月 14 日（日）10：00－12：00

場 所：別府リハビリテーションセンター 体育館 2 階研修室

テーマ：第 1 回大分県医療現場に携わる臨床心理士の集い

ーネットワークづくりー

内 容：「顔の見える情報交換」（グループワーク）

\*参加者 30 名、県内の医療領域に関心を持つ臨床心理士による情報交換

### (3) 調査

日程：2009年9月

内容：「大分県臨床心理士会 医療部門アンケート」の実施

\*65名（男性11名、女性51名、無記名3名）からの回答。

年度末ニューズレターに結果を公表。

### (4) 「大分リハビリテーション心理研究会」の開催

平成21年5月15日 第5回研究会（於：別府大学）

テーマ：「リバーミード行動記憶検査とその事例」

平成21年7月24日 第6回研究会（於：別府リハビリテーションセンター）

テーマ：「高次脳機能障害の検査と解釈（WAIS-III, PASAT, TMT, RBMT）」

輪読と神経心理学的検査を含んだ論文紹介

平成21年9月18日 第7回研究会（於：別府リハビリテーションセンター）

テーマ：「遂行機能障害に対する神経心理学的検査：WCSTの検査方法

（実演）とBADs, Modified Stroop Testについて」

平成21年11月20日 第8回研究会（於：別府リハビリテーションセンター）

テーマ：事例発表「高次脳機能障害の疑いで来院した児童との面接過程」

平成22年1月22日 第9回研究会（於：別府リハビリテーションセンター）

テーマ：事例発表「話を聞いてくれと声をかけてきた

中年期男性患者との面接過程」

### 3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

- ・地域リハビリテーション分野にかかわる臨床心理士の職場確保
- ・他職種との交流活動とネットワーク作り

## 県内専門職能団体(拡大運営会議構成団体)連絡先

団体名	事務局	TEL	FAX
大分県医療ソーシャルワーカー協会	〒879-2201 大分県大分市佐賀関750-88	097-575-1172	097-757-0732
大分県栄養士会	〒870-0912 大分県大分市原新町9-2	097-556-8810	097-556-8921
大分県介護支援専門員協会	〒870-0928 大分県大分市下郡1016-5	097-504-7500	097-504-7501
大分県介護福祉士会	〒870-0921 大分県大分市萩原4-8-58	097-551-6555	097-551-6555
大分県看護協会	〒870-0036 大分県大分市寿町2-6	097-537-2146	097-532-2558
大分県言語聴覚士会	〒879-5193 大分県由布市湯布院町川南252	0977-84-3171	0977-84-3969
大分県作業療法協会	〒870-0838 大分県大分市西春日町3-2	097-547-8662	097-547-8663
大分県歯科医師会	〒870-0819 大分県大分市王子新町6-1	097-545-3151	097-545-3155
大分県歯科衛生士会	〒870-0819 大分県大分市王子新町6-1	097-545-3203	097-569-2109
大分県地域包括・総合相談・在宅介護支援センター協議会	〒870-0907 大分県大分市大津町2-1-41	097-558-0300	097-558-6001
大分県地域リハビリテーション医師懇話会	〒870-0862 大分県大分市大字中尾字平255	097-586-5522	097-586-5656
大分県地域リハビリテーション研究会	〒870-0945 大分県大分市津守888-7	097-567-1277	097-567-7377
大分県病院協会	〒870-8563 大分県大分市駄原2892-1	097-540-5526	097-540-5597
大分県放射線技師会	〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘1-1	097-586-6010	097-586-6029
大分県薬剤師会	〒870-0855 大分県大分市大字豊饒光屋441-1	097-544-4405	097-544-1051
大分県理学療法士協会	〒870-0127 大分県大分市森町250-7	097-521-9066	097-521-9077
大分県臨床検査技師会	〒875-0051 大分県別府市鶴見字鶴見原4546	0977-27-1712	0977-27-1719
大分県臨床工学技士会	〒870-1195 大分県大分市宮崎1509-2	097-569-3121	097-567-1612
大分県臨床心理士会	〒874-0908 大分県別府市上田の湯町6-37	0977-26-0803	